

キャンプ・ハンセン内における山火事に対する意見書

去る4月30日から5月1日にかけて、キャンプ・ハンセン内EOD1（廃弾処理施設）付近にて発生した山火事は、長時間にわたって広範囲の野山を焼き尽くし、さらに、住宅地域に飛び火するのではないかという不安と恐怖感を住民に与えた。

同地域はこれまで幾度となく火災、爆音及び自然環境破壊が繰り返し発生してきている。又、隣接地域には水資源の枯渇にかかわる水源涵養林が存在し、決して看過することの出来ない問題である。

よって、金武町議会は、自然環境及び町民の生命・財産を守る立場から、下記事項が、速やかに実現されるよう地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

記

- 1．火災原因を徹底的に究明すること
- 1．初期消火体制を目視できる形で徹底的に改善すること
- 1．火災につながる全ての訓練を中止すること

平成21年5月12日
沖縄県金武町議会

宛 先
内閣総理大臣
外務大臣
防衛大臣
沖縄防衛局長
特命全権大使（沖縄担当）

キャンプ・ハンセン内における山火事に対する抗議決議

去る４月３０日から５月１日にかけて、キャンプ・ハンセン内 EOD1（廃弾処理施設）付近にて発生した山火事は、長時間にわたって広範囲の野山を焼き尽くし、さらに、住宅地域に飛び火するのではないかという不安と恐怖感を住民に与えた。

同地域はこれまで幾度となく火災、爆音及び自然環境破壊が繰り返し発生してきている。又、隣接地域には水資源の枯渇にかかわる水源涵養林が存在し、決して看過することの出来ない問題である。

よって、金武町議会は、自然環境及び町民の生命・財産を守る立場から、下記事項が、速やかに実現されるよう断固要求する。

記

- １．火災原因を徹底的に究明すること
- １．初期消火体制を目視できる形で徹底的に改善すること
- １．火災につながる全ての訓練を中止すること

平成 21 年 5 月 12 日
沖縄県金武町議会

宛 先
駐日米国大使
在日米軍司令官
在沖米国総領事
在日米国海兵隊基地司令官

キャンプ・ハンセン内における山火事に対する要請決議

去る４月３０日から５月１日にかけて、キャンプ・ハンセン内 EOD1（廃弾処理施設）付近にて発生した山火事は、長時間にわたって広範囲の野山を焼き尽くし、さらに、住宅地域に飛び火するのではないかという不安と恐怖感を住民に与えた。

同地域はこれまで幾度となく火災、爆音及び自然環境破壊が繰り返し発生してきている。又、隣接地域には水資源の枯渇にかかわる水源涵養林が存在し、決して看過することの出来ない問題である。

よって、金武町議会は、自然環境及び町民の生命・財産を守る立場から、下記事項が、速やかに実現されるよう関係機関へ強く働きかけて頂きたいと要請します。

記

- １．火災原因を徹底的に究明すること
- １．初期消火体制を目視できる形で徹底的に改善すること
- １．火災につながる全ての訓練を中止すること

平成 21 年 5 月 12 日
沖縄県金武町議会

宛 先
沖縄県知事
沖縄県議会議長